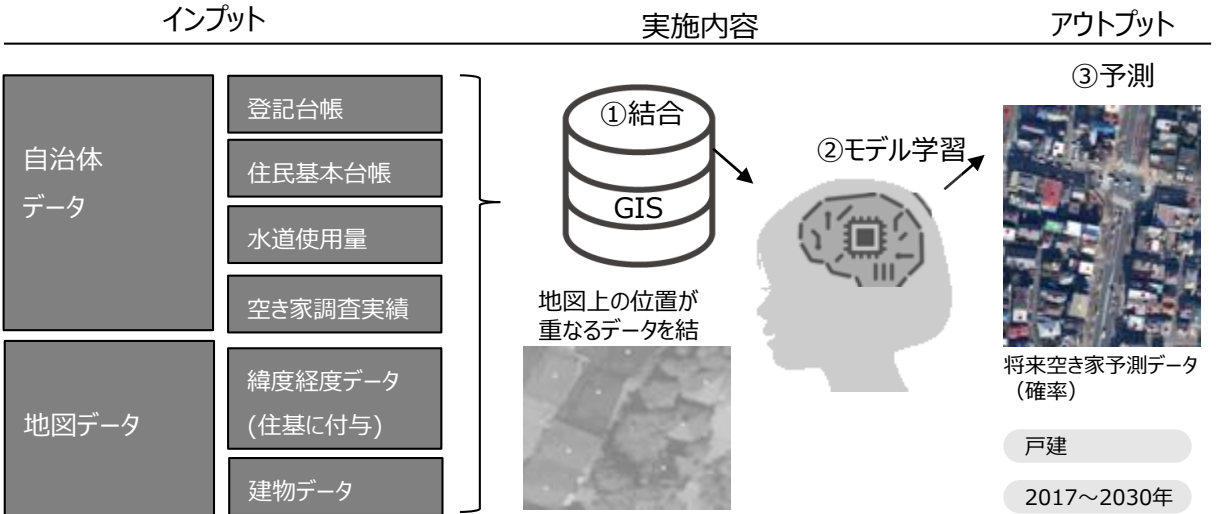


愛知県豊田市にて市内における空き家把握の効率化・効果的な施策の実現に向けて、自治体データを活用した将来空き家予測を実施し、高精度の予測結果と水道凍結対策への活用成果が得られた。

■ 事業概要

事業部門	（２）住宅市場を活用した空き家に係る課題の解決を行う事業
事業地域	愛知県豊田市
背景・課題	広大な山間地域を有する愛知県豊田市では、空き家の把握や所有者への連絡等の諸施策への負担が大きい。
目的	自治体内のデータを活用し、AIによる将来予測によって将来的に空き家になりやすい建物を推察して地域を地図にマッピングできるようにすることで、効率的な業務遂行の実現を目的とする。
連携する団体・役割	豊田市役所定住促進課、豊田市役所水道維持課



4年後空き家の予測精度

定義	Accuracy	F1 Score	AUC
死亡のみ	98.6%	0.87	0.976
死亡+転出	92.3%	0.41	0.858
水道閉栓	96.7%	0.29	0.773

有効な ソース	水道使用量	住民基本台帳	固定資産台帳 相続登記台帳
予測対象 期間	短期 現在～1年後	中期 1年後～20年後	長期 20年先以上
予測対象 空き家原因	使用量低下	高齢単身化	老朽化